

----研修生の募集について---

平成25年12月20日

〈研修生制度の概要〉

- ・陶芸教室の運営を学びながら、自らの作陶技術を向上させることを目的とします。
- ・祖師谷陶房の講師とスタッフが指導、アドバイスを行います。

□募集対象：プロの陶芸家、または陶芸教室の講師などを目指している方

□募集人数：1名

□募集条件：男女不問。30代くらいまで。ただし、20kgの粘土を運べる健康で明るい方

□募集期間：2014年1月末頃まで

※随時面接

※研修生が決まり次第、応募を締め切ります。

※面接の際、以下の書類をご用意ください。

1 履歴書

2 陶芸を学ぶに当たっての目標を簡単にまとめたレポート

3 ポートフォリオ（作品集） ※用意できる方のみ

□選考結果の通知：各自へお電話かメールで通知いたします。

□試用期間：採用時から約1ヶ月間

※試用期間については、相談の上決めさせていただきます。

※試用期間中に研修生として不的確と判断した場合、本人と相談の上お断りすることもあります。

■研修期間：約1年間

※その後の研修継続については、話し合いの上決めます。

〈研修の条件など〉

1：研修生は運営スタッフ側の立場となって、責任ある行動をとっていただきます。

2：研修内容は、担当講師が研修生と相談しながら決めていきます。

3：試用期間中の作陶はスタッフがいるときに限りますが、本採用後は24時間陶房を使用できます。

4：木曜日は、授業の準備と片付け、アシスタント（主に窯詰め・釉薬づくり）をしていただきます。

5：月～水曜日のうちいずれか1日（週1回）は、粘土の再生作業をしていただきます。

6：木～金曜日の授業中、自分の制作はできませんが、授業後は制作可能です。

7：日・月・火・水曜日は、終日作陶ができます。

ただし、窯焚きや教室の作業があれば、手伝いを優先していただきます。

8：原則無給ですが、（5）の粘土再生作業にはアルバイト代（約5,000円）が支払われます。

9：研修料、陶房使用料は無料ですが、材料代、焼成代などの実費分は負担していただきます。

10：不適格と思える行為をした場合や陶房運営に問題が生じた場合は研修を中止いたします。

〈備考〉

・昨年度からの研修生が引き続き研修を行うため、研修生は2名となります。

・もうひとりの研修生には、主に土曜日のアシスタントを行ってもらいますが、相談の上、担当曜日が変わってもらうこともあります。

【祖師谷陶房について】

祖師谷陶房は1999年10月に開設されました。現在では、都内有数の本格派の陶芸教室として認知されています。現在のスタッフは10名。実質生徒数は約120名の大所帯で、20kwクラスの電気炉2基で毎月4～6回の本焼きを行っています。

開設以来、チームワークとアットホームな雰囲気大切にしながら、2ヶ月に1回の定例会議を中心に、より良い陶芸教室にするため、スタッフ全員で試行錯誤しながら運営をしています。

現在の祖師谷陶房の運営スタッフは以下の10名です。

- ・オーナー（会長）：本田正信
- ・代表取締役（事務経理）：畠山さゆみ
- ・事務補助・web管理：三浦香奈子
- ・事務補助：本田たずこ
- ・主任講師：上田哲也（土曜日担当）
- ・常勤講師（総務・広報）：野田耕一（木曜日担当）
- ・講師：すずきたもつ（金・土曜日担当）
- ・常勤講師：新井田志奈帆（木・金曜日担当）
- ・常勤講師：古川まみ（木・土曜日担当）
- ・研修生：川村晃弘（土曜日担当）

※常勤講師と研修生は祖師谷陶房で作陶しています。

〈問い合わせ先〉

陶芸教室・祖師谷陶房

(運営会社：株式会社エポックプロダクツサービス)

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷6-3-18

TEL：03-5490-7501 FAX：03-5490-7502

<http://www.soshigayatohboh.co.jp/>
office@soshigayatohboh.co.jp

担当：野田耕一

kohichinoda@tohboh.com